

2018年8月8日

各 位

一般社団法人 セメント協会  
普及部門 中村、芦沢  
TEL 03-5200-5060 FAX 03-5200-5062  
E-mail : fukyu@jcassoc.or.jp

「セメント系固化材の利活用セミナー」および  
「事例から学ぶセメント系材料の基礎知識セミナー」広報、PRご協力のお願い

平素は大変お世話になり厚くお礼申し上げます。

さて、弊会ではセメント・コンクリート技術の普及および向上を目的として、建設関係技術者を対象に標記セミナーを別紙の要領で開催致します。

つきましては、貴社のホームページ・発行出版物等に本セミナーの掲載をご検討いただけますと幸甚です。

なお、プログラムの電子データがございます。弊会ホームページの《イベント・募集》→《イベント》→《セメント系固化材の利活用セミナー》もしくは《事例から学ぶセメント系材料の基礎知識セミナー》に掲載する予定ですのでご利用下さい。また、リンクフリーですが、その際はご一報いただければ幸いです。

以上

## セメント系固化材の利活用セミナー

セメント系固化材に用いた地盤改良工事（設計・施工・施工管理・品質管理など）について理解を深めて頂くセミナーです。

### 開催日時・会場

2018年

**9/12**水

13:00～16:50

**鳥取会場**

(とりぎん文化会館)

2018年

**11/28**水

13:00～16:50

**仙台会場**

(仙台サンプラザ)

2019年

**2/20**水

13:00～16:50

**大阪会場**

(大阪国際交流センター)

## 事例から学ぶ

## セメント系材料の基礎知識セミナー

セメント系材料の主な使用用途である、コンクリート舗装・セメント系補修材・セメント系固化材について、適用事例を中心に説明し、基礎知識の習得と理解を深めて頂くセミナーです。

### 開催日時・会場

2018年

**10/3**水

13:00～16:45

**新潟会場**

(朱鷺メッセ)

2019年

**1/31**木

13:00～16:45

**名古屋会場**

(ルブラ王山)

詳細および申込みは、セメント協会WEBサイトをご覧ください

<http://www.jcassoc.or.jp> TOPページ→[イベント・募集](#) から該当セミナーをクリック

## セメント系固化材を用いた地盤改良の適用事例調査

### 調査概要

セメント協会では、セメント系固化材を用いた地盤改良について、

- ①東日本大震災における耐震効果
  - ②復旧・復興工事での使われ方
  - ③今後の大規模災害に備えて実施された工事
  - ④全国で汎用的に実施された工事
- などを調査しました。

これらの調査結果はセメント協会WEBサイトにてダウンロードできます。

セメント協会 地盤改良震災報告書

検索

2013年2月発行



東日本大震災におけるセメント系固化材を用いた地盤改良に関する調査報告書

2015年3月発行



大規模災害に対してセメント系固化材による地盤改良が果たす役割

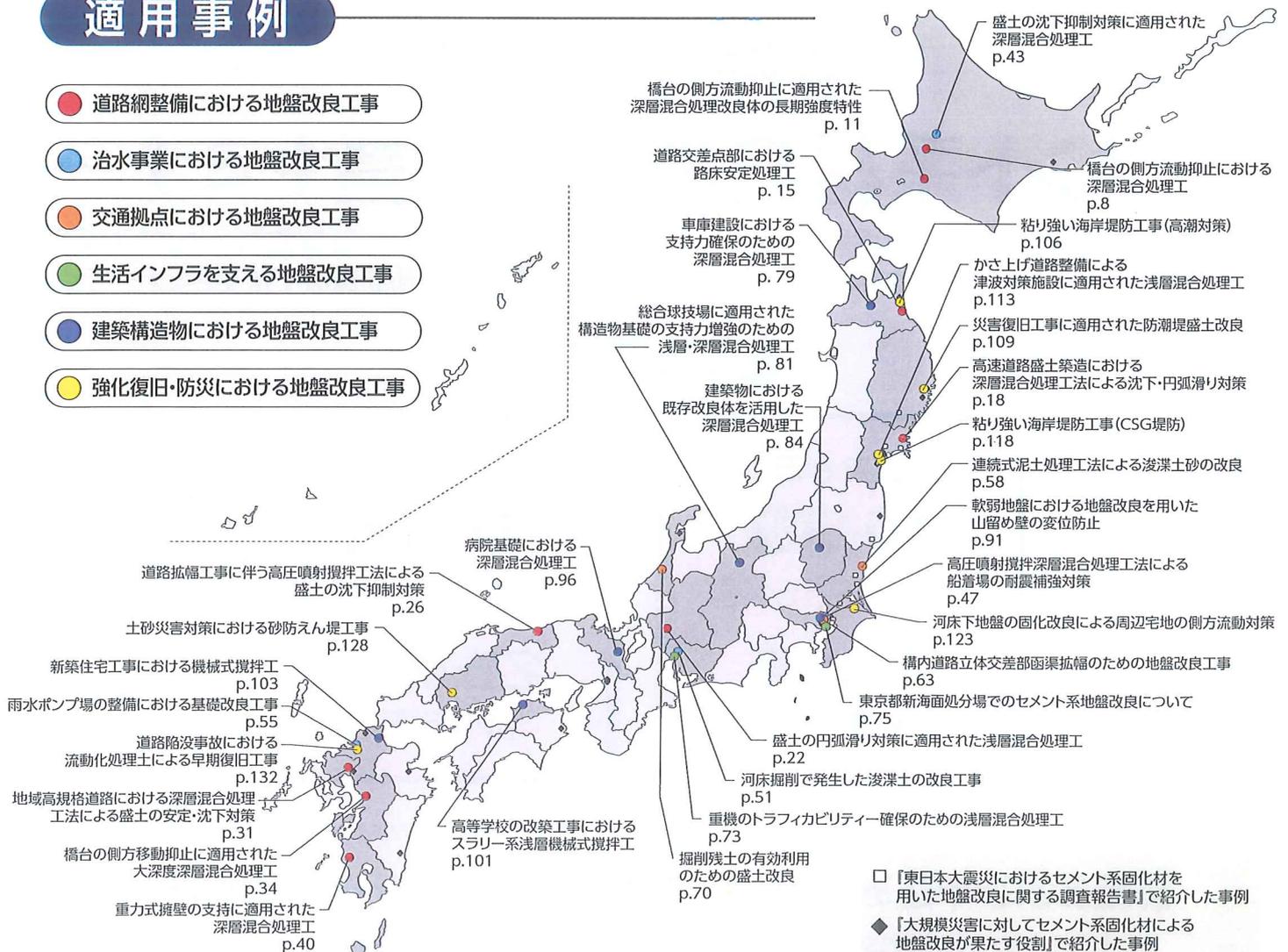
2018年4月発行



セメント系固化材の拡がる用途と役割

### 適用事例

- 道路網整備における地盤改良工事
- 治水事業における地盤改良工事
- 交通拠点における地盤改良工事
- 生活インフラを支える地盤改良工事
- 建築構造物における地盤改良工事
- 強化復旧・防災における地盤改良工事



□ 『東日本大震災におけるセメント系固化材を用いた地盤改良に関する調査報告書』で紹介した事例

◆ 『大規模災害に対してセメント系固化材による地盤改良が果たす役割』で紹介した事例

# セメント系固化材の利活用セミナー

## ーセメント系固化材の広がる用途と役割ー

主催：一般社団法人セメント協会

後援：公益社団法人土木学会中国支部 公益社団法人地盤工学会中国支部 一般社団法人日本建築学会中国支部  
公益社団法人日本材料学会中国支部 公益社団法人日本コンクリート工学会中国支部 一般社団法人日本建設業連合会中国支部 一般社団法人建設コンサルタント協会中国支部 NPO 住宅地盤品質協会 一般社団法人鳥取県建設業協会 一般社団法人鳥取県測量設計業協会

セメント系固化材を用いた地盤改良工法は、多種多様な施工機械も開発されて、液状化対策や地盤の安定対策、既設構造物の耐震補強技術などのさまざまな用途で用いられており、今やインフラ整備には必要不可欠な技術となっております。セメント協会では、東北地方太平洋沖地震の発生後、改良地盤上の構造物および地盤の安定性の確認を目的に、被害状況などの調査と今後の大規模災害に備えた地盤改良工事の適用事例を収集・整理し報告書に取りまとめております。

セメント協会では、本地盤改良工法の工事に従事される方々の参考となるよう、「セメント系固化材の広がる用途と役割」と題した報告書を新たに発刊致しました。全国の汎用的な事例から最新の施工技術による事例まで幅広い用途の地盤改良事例を調査し取りまとめております。

一連の調査結果が、セメント系固化材を用いた地盤改良工事の重要性・有効性の理解を助け、今後の地盤改良工事の計画、設計、施工、施工管理と品質管理に大いに活用されることを期待しております。

この機会に是非ともご聴講いただけますようご案内申し上げます。

1. 日 時：2018年9月12日(水) 13:00~16:50
2. 会 場：とりぎん文化会館 第1会議室 [〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町 101-5]
3. 受講料：無料
4. 定 員：180名(定員になり次第締め切らせていただきます)
5. CPD：土木学会認定CPDプログラム(JSCE18-0480 3.7単位)
6. 講 演：
  - 13:00~13:10 開会の挨拶  
(一社)セメント協会 セメント系固化材普及専門委員会  
セミナーワーキンググループリーダー 杉山 和久 氏
  - 13:10~13:40 セメント系固化材の広がる用途と役割  
東京工業大学大学院 教授 北詰 昌樹 氏
  - 13:40~14:30 セメント系固化材の概要と適用事例調査について  
(一社)セメント協会 セメント系固化材普及専門委員会  
PRワーキンググループリーダー 河本 年史 氏
  - 14:40~15:40 セメント系固化処理工法の新しい改良形式について  
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
港湾空港技術研究所 地盤研究領域 領域長  
兼 土質研究グループ グループ長 森川 嘉之 氏
  - 15:50~16:50 発生土の利用と自然由来物質  
京都大学大学院 教授 勝見 武 氏

7. 申込先：セメント協会 普及部門宛に受講申込書(裏面)をFAXしてください  
103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-9-4 FAX03-5200-5062 TEL03-5200-5060

8. お知らせ：震災調査報告書「東日本大震災におけるセメント系固化材を用いた地盤改良に関する調査報告書」、「大規模災害に対してセメント系固化材による地盤改良が果たす役割」、「セメント系固化材の広がる用途と役割」が弊会ウェブページより無料ダウンロードできます。  
URL：<http://www.jcassoc.or.jp/cement/1jpn/jf8a.html>

# セメント系固化材の利活用セミナー（鳥取）受講申込書

セメント協会 普及部門 FAX 03-5200-5062

ご勤務先	
業種	<input type="checkbox"/> 官公庁 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> コンサルタント <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> セメント <input type="checkbox"/> 生コン・コンクリート製品 <input type="checkbox"/> その他( )
ご所在地	〒 <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/>
ご連絡先	TEL <input type="text"/> FAX <input type="text"/>

## 〈ご聴講者〉

ご所属	ご氏名

## 〈会場のご案内〉

### 徒 歩

JR 鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ 20 分

### バ ス

鳥取バスターミナル（JR 鳥取駅横）から

湖山・鳥大・賀露線などで「県庁日赤前」下車  
 （所要時間：5 分）

100 円循環バス「くる梨」で

「県民文化会館（とりぎん文化会館）」下車  
 （所要時間：青コース 13 分、赤コース 16 分）



# 事例から学ぶ セメント系材料の基礎知識セミナー

## ーコンクリート舗装・セメント系固化材・セメント系補修材の事例からー

主催：一般社団法人セメント協会

後援（予定）：公益社団法人土木学会関東支部新潟会 公益社団法人地盤工学会北陸支部 一般社団法人日本建築学会北陸支部 公益社団法人日本材料学会北陸信越支部 公益社団法人日本コンクリート工学会関東支部 一般社団法人日本建設業連合会北陸支部 一般社団法人建設コンサルタンツ協会北陸支部 NPO 住宅地盤品質協会 一般社団法人新潟県建設業協会 一般社団法人新潟県測量設計業協会

セメント協会は、セメント系材料およびコンクリート材料が社会資本整備へ活用されることを期待し、長年に亘り普及促進に向けた取組みを行ってきました。近年、その成果が現れ、例えば、コンクリート舗装に関しては、長寿命の特徴を生かし、国土交通省が2012年、コンクリート舗装の積極的採用を謳い、最近では国土交通省から地方自治体に対してコンクリート舗装推進の働きかけが始まっています。また、地盤改良に用いるセメント系固化材に関しては、セメント協会で調査を開始した1991年の生産量は475万tでしたが、2017年度は829万tとなり、着実に生産量が増えています。自然災害や軟弱地盤が多く、また、環境規制・対策が厳しい国内の状況を勘案すると今後もセメント系固化材に対する期待は高まっていくと思われれます。また、社会インフラとして構築されてきたコンクリート構造物が供用数十年を数えて老朽化し、維持管理対策が急務とされています。維持管理対策の一つである補修対策にセメント系補修材が広く利用されており、社会インフラ維持の一翼を担っています。

このように、コンクリート舗装、セメント系固化材、セメント系補修材は着実に実績を重ねていますが、これら材料の特徴が発注者、設計者、施工者の方々に十分な理解を得られているとは言い難いです。

そこで、本セミナーではコンクリート舗装、セメント系固化材、セメント系補修材を使用した事例を中心に解説し、基礎知識の習得と理解を深めて頂きたいと考えております。

この機会に是非ともご聴講いただけますようご案内申し上げます。

1. 日 時：2018年10月3日（水）13:00～16:45
2. 会 場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター4F 国際会議室  
[〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号]
3. 受講料：無料
4. 定 員：200名（定員になり次第締め切らせていただきます）
5. CPD：土木学会認定CPDプログラム（JSCE18-0711 3.5単位）
6. 講 演：

13:00～13:05 開会の挨拶

（一社）セメント協会 常務理事

藤原 要 氏

13:05～14:05 事例から学ぶ コンクリート舗装の基礎知識

（一社）セメント協会 コンクリート舗装推進WG

安久 憲一 氏

14:15～15:15 事例から学ぶ セメント系補修材の基礎知識

（一社）セメント協会 セメント系補修・補強材料推進WG

持田 泰子 氏

15:25～16:25 事例から学ぶ セメント系固化材の基礎知識

（一社）セメント協会 セメント系固化材普及専門委員会 事例調査WG

柳原 勝也 氏

16:25～16:45 質疑応答

7. 申込先：セメント協会 普及部門宛に受講申込書（裏面）をFAXしてください

103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-4 FAX03-5200-5062 TEL03-5200-5060

